基礎演習 IP2 レポート

1411045 風間 健流 II クラス 2016年2月22日(月)

- 1 課題1-1
- 1.1 ソースコード

リスト 1: 課題 1-1 プログラム

まず、値 10 と 15 をレジスタ\$8,\$9 にコピーする。次に 8 と\$9 に保持されている値の和とり、\$4 にコピー。値 5 を\$10 にコピーし、\$4 と\$10 の差をとる。表示方法は example 1 - 1 .asm と同じ。

1.3 実行結果

```
(spim) load "1-1.asm"
(spim) run
20
```

2 課題1-2

2.1 ソースコード

リスト 2: 課題 1-2 プログラム

```
newline:.asciiz "\n"
        .text
         .globl main
     .ent main
        subu $sp, 16
sw $31, 12($sp)
li $v0, 5
10
        syscall
        move $8, $v0
li $v0, 5
syscall
11
12
13
        move $9, $v0
add $4, $8, $9
li $v0, 1
         syscall
17
        la $4, newline
li $v0, 4
18
19
        syscall
20
        move $2, $0
lw $31, 12($sp)
addu $sp, 16
22
23
25
        jr $ra
         .end
```

\$v0 に 5 を代入してからシステムコールを行うことで整数値を読み込む。この処理を二回行いそれぞれをレジスタ\$8,\$9 にコピーする。その後、命令「add」で\$4 にレジスタの値の和をとり出力する。

2.3 実行結果

```
(spim) load "1-2.asm"
(spim) run
234
54
288
```

3 課題1考察

システムコールは使うのが初めてで\$v0 レジスタにコピーする値によって動作が変わるなど少しとっつきにくいところはあるが、うまく使えば MIPS でやれることの幅が広がることがわかった。

4 課題2-1

4.1 ソースコード

リスト 3: 課題 2-1 プログラム

```
la $17, hoge # $17に、hoge[0]のアドレスをコピー
la $18, bar
li $19, 0 # sum = 0;
15
16
        li $19, 0 # Sum - 5,
loop:
    lw $4, 0($17) # hoge[i]の値をロード
    add $19, $19, $4
    sw $19, 0($18)
    lw $4, 0($18)
    li $v0, 1
    syscall # hoge[i]の値を画面に表示
    la $4, newline
    li $v0, 4
    syscall # 改行を画面に表示
    add $17. $17. 4 # $17は、hoge[i + 1] Ø
17
18
19
22
23
24
25
                      11 $v0, 4
syscall # 改行を画面に表示
add $17, $17, 4 # $17は、hoge[i + 1]のアドレス
add $18, $18, 4
add $16, $16, 1 # i++
slt $10, $16, 8 # i < 8 ?
bgtz $10, loop # i < 8ならばloopへジャンプ
26
28
29
30
31
32
                      move $2, $0
lw $31, 12($sp)
addu $sp, 16
j $31
35
36
                 . end
```

コードの各行における、レジスタとメモリの状態は次の図のようになる。

4.3 実行結果

```
(spim) load "2-1.asm"
(spim) run
1
5
6
10
12
13
16
21
```

5 課題2-2

5.1 ソースコード

リスト 4: 課題 2-2 プログラム

```
.data
newline: .asciiz "\n"
                .text
          .align 2
.globl main
.ent main
main:
                 subu $sp, 16
sw $31, 12($sp)
                 li $v0, 5
11
                 syscall
move $8, $v0
li $9, 0
12
13
14
      li $9, w
loop:
   add $9, $9, 1
   div $8, $9
   mfhi $4
   bne $4, 0,10
   move $4, $9
   li $v0, 1
   syscall
   la $4. newlir
15
16
17
18
19
20
21
                 la $4, newline
li $v0, 4
syscall
24
25
```

まずレジスタ\$8 に入力した値をコピーする。次にレジスタ\$9 の値を1 から 1 ずつ増やしながらループもしも $\$8\div\9 の余りが 0 だったら画面に出力する。\$9 が\$8 以上になったらループを抜ける。

5.3 実行結果

```
(spim) load "2-2.asm"
(spim) run
36
1
2
3
4
6
9
12
18
36
```

6 課題2考察

普段何気なく使っている for 文や配列が内部でどのように処理されているのかが分かった。課題 2 - 2のプログラムでは調べる必要のない部分も判定しているので無駄な部分をなくせば効率がさらによくなると思う。